

天童市立高掬公民館

《施設概要》

事業主体：天童市
施設名称：天童市立高掬公民館
所在地：天童市大字清池字中道 151 番地 1
用途：集会場（地区公民館）

《使用木材》



杉 等 318.14 m³
(うち県産木材 217.99 m³)

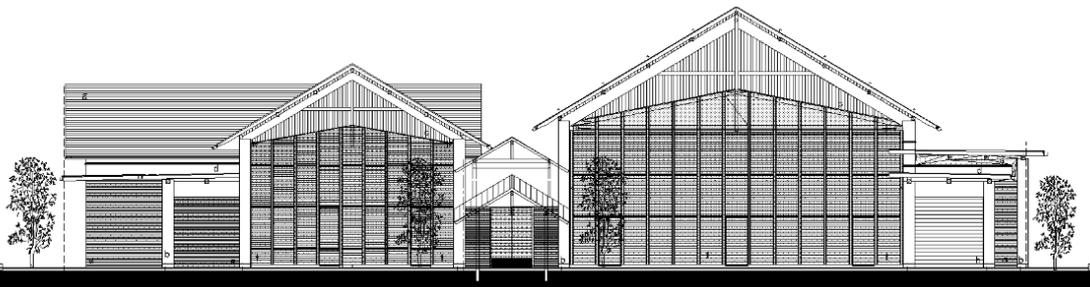


《外観写真》

●施設の特徴、内容

天童市立高掬公民館は、昭和 46 年に建設され老朽化が進み、耐震診断により大規模改修が必要とされたため、改築を行うこととなった。市立公民館は、地域における生涯学習や地域づくりの中心、災害時の避難所として地域防災の拠点にもなっているため、内外装の木質化に努め、バリアフリーや省エネルギーへの配慮、太陽光発電・蓄電設備の導入も行っている。

施設には、大小 3 部屋の会議室、集会室（ホール）、和室、調理実習室、さらには住民が自由に利用できる集いの場として図書・談話室を設けている。



《北立面図》

■建物概要

階数：地上 1 階
構造：木造
小屋組方式：洋風小屋組
敷地面積：3,336.88 m²
延床面積：999.51 m²
各階床面積：999.51 m²
最高軒高：5.9 m
最高高さ：10.5 m
耐火・準耐火：その他の建築物

■主要仕上

外部仕上

(屋根) ガルバリウム鋼板 t4mm 横葺き
(外壁) 両面ガラス繊維ネット張セメントモルタル板 t12.5mm
杉板張り WP 塗り仕上

内部仕上

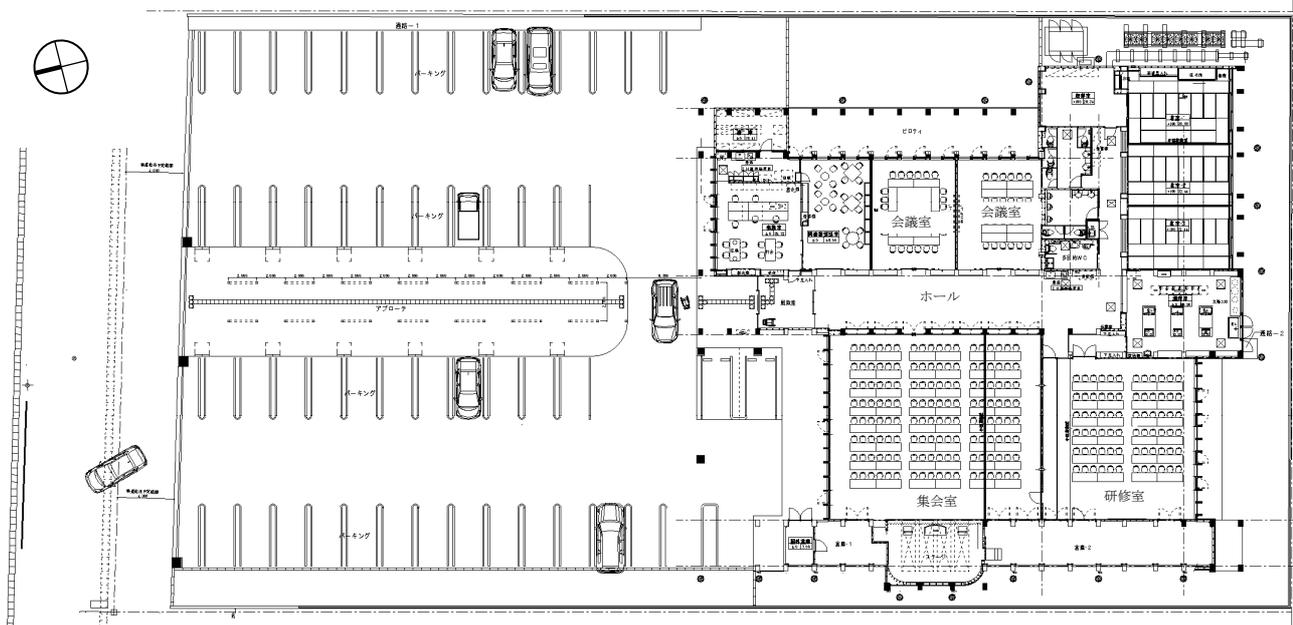
(床) 下地：コンクリート金ゴテ
仕上：P タイル張り
(壁) 下地：軽量鉄骨、木胴縁
仕上：せっこうボード t12mm ジョイント工法+EP 塗り
(天井) 下地：軽量鉄骨
仕上：せっこうボード t9mm
+ロックウール化粧吸音板 t9mm



《集会室北面》



《集会室西面》



《配置図》

●設計における工夫点

- ・地域材利用促進の波及効果の高い県産木材を選定した。
- ・構造材・造作材だけでなく、窓枠・木製建具・無垢の床材など出来るだけ多く県産材を採用し、ペレットの促進の為ペレットストーブを採用した。
- ・地域材のさらなる需要拡大に資するよう特注寸法でなく一般材（既製品）を採用し、モデル的な木造建築物となるよう配慮した。
- ・公共性の高い地区公民館であるため、一般市民の方が木造建築の良さを再認識できるよう配慮して設計を行った。

●木材を採用した理由

公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律、山形の公共建築物等における木材の利用促進に関する基本方針、天童市の公共建築物等における木材の利用促進に関する基本方針を受け、木の温もりが感じられる施設づくりを目指した。

■事業概要

設計者：有限会社水戸久彌設計事務所
 施工者：（建築）東海林建設株式会社
 （電気）株式会社テクノス
 （機械）長岡ガス供給株式会社
 工期：平成 27 年 6 月～平成 28 年 2 月

設計費：17,714 千円
 建設費：（建築）274,320 千円
 （電気）49,280 千円
 （機械）53,568 千円
 （合計）377,168 千円
 1㎡あたりの建設費：377 千円